

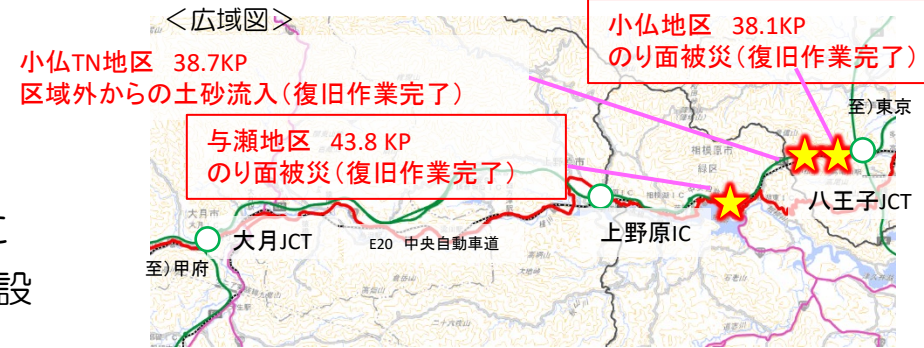
## □現道局所対策

事業名：台風19号 のり面被災箇所復旧事業（中央自動車道）

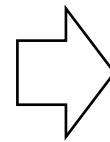
事業主体：中日本高速道路株式会社

事業期間：令和3年7月本復旧作業完了

事業内容：令和元年台風19号において被災した切土のり面等について、復旧作業（不安定土塊の撤去、水抜き孔の設置、コンクリート吹付、のり面補強アンカーの設置等）を実施し、現場での復旧作業を完了。



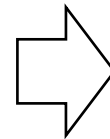
被災・復旧状況(与瀬地区 43.8 KP)



被災状況(R1.10)

復旧作業完了状況(R3.7)

被災・復旧状況(小仏地区 38.1 KP)



被災状況(R1.10)

復旧作業完了状況(R3.7)

交通強靱化に向けた効果

- 復旧作業完了により道路構造の機能を回復。

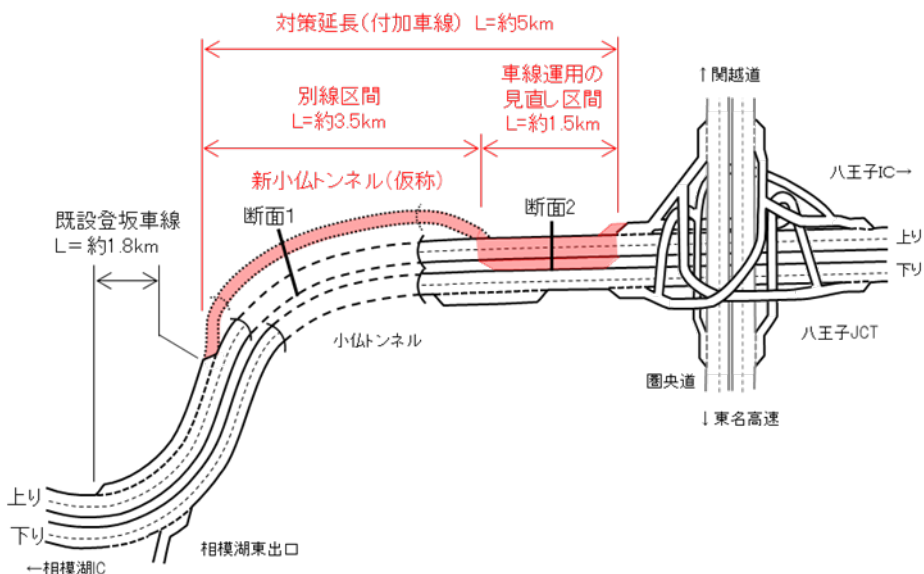
## 口現道局所対策

事業名：小仏トンネル付近（上り線）渋滞対策事業（中央自動車道）

事業主体：中日本高速道路株式会社

事業期間：平成27年8月より事業実施中

事業内容：国道20号に並行する中央道の道路機能強化のため、既設中央道との別線トンネル構築や車線運用の見直しによる付加車線の設置を実施中（約5 km）。



## 【広域図】



## 【事業の状況】

### ■新底沢大橋（仮称）



別線橋梁 新設工事実施状況 写真:2025年9月

### ■新小仏トンネル（仮称）



切羽崩落状況 写真:2024年8月  
※掘削進捗:約2,000m/約2,300m(2025.9)

## 【交通強靱化に向けた効果】

- 国道20号、既設中央道等の並行区間が被災した場合、別線区間を活用した迂回による交通確保に寄与。

## □広域迂回

事業名：新東名高速道路

管理者：中日本高速道路株式会社

事業区間：伊勢原大山IC～御殿場JCT

事業概要：新東名高速道路の一部を担う延長約45kmの建設。

【開通・事業の見通し】

- 伊勢原大山IC～新秦野IC（約13km）：2022年4月16日開通済
- 新秦野IC～新御殿場IC（約25km）：事業中
- 新御殿場IC～御殿場JCT（約 7km）：2021年4月10日開通済

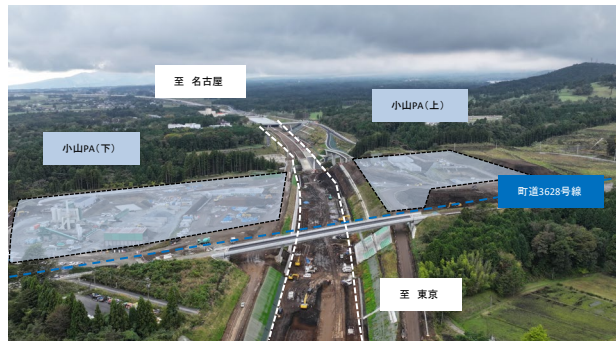
【事業の進捗状況】

■新秦野IC～新御殿場IC（中津川橋）

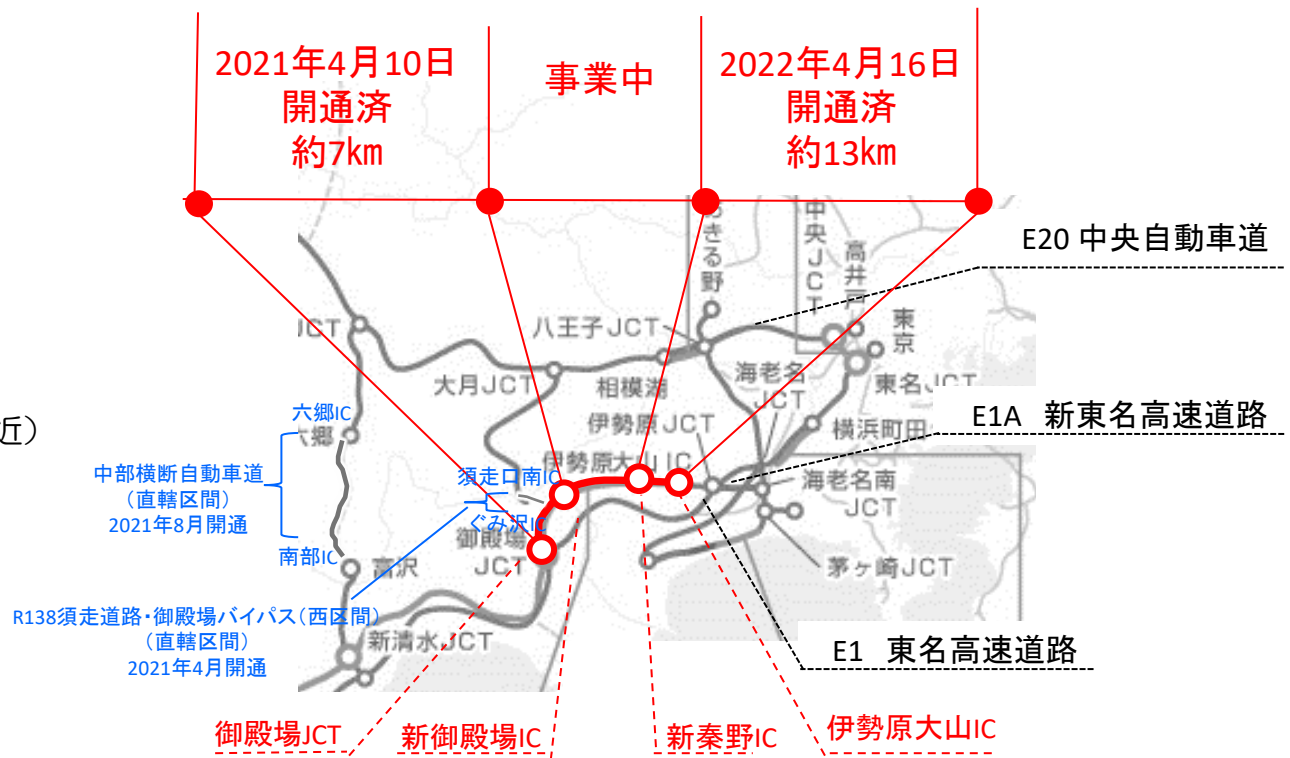


写真：2025年10月

■新秦野IC～新御殿場IC（小山PA付近）



写真：2025年10月



# NEXCO中日本

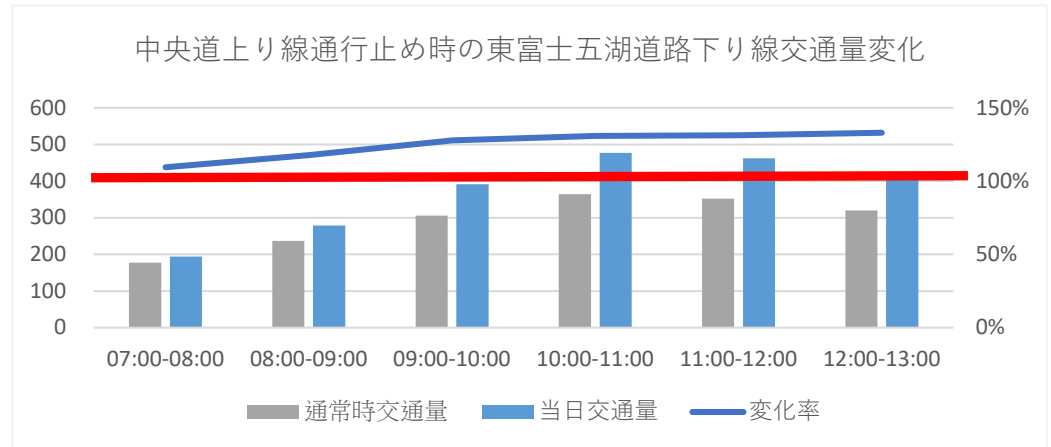
## □広域迂回【中央道通行止め時のリダンダンシーの確保】

- 中央道大月JCT～八王子JCT間の通行止め時に圏央道・東名・御殿場バイパス・東富士五湖道路を経由することで東京～甲府間の迂回が可能になった。

【実例】

ケース1：中央道上り相模湖～八王子JCT通行止め（2023/5/30）

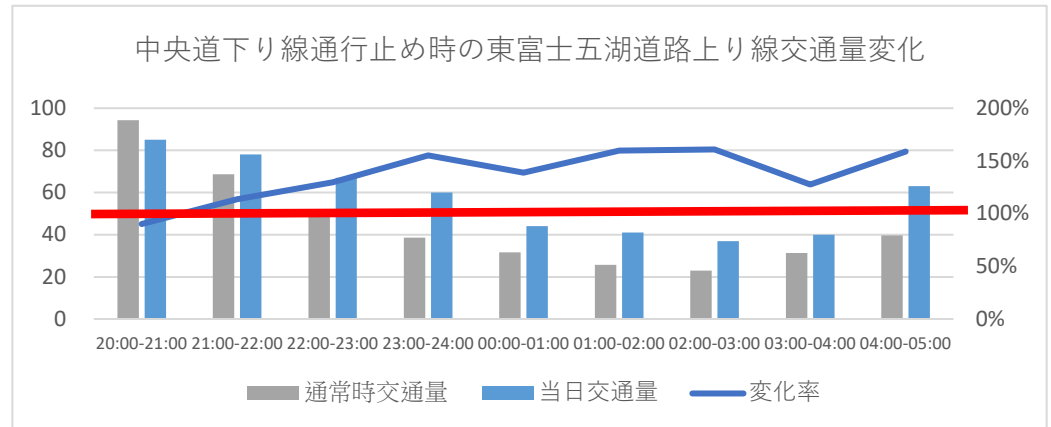
通行止め時間帯の東富士五湖道路の交通量：通常時と比べ**約25%**増加



※2023/5/30事故通行止め(4:00～12:45)時の東富士五湖道路下り山中湖～須走の時間交通量(4:00～7:00は東富士五湖道路も工事通行止めのため、交通量は割愛)

ケース2：中央道下り上野原～大月通行止め（2023/9/26-27）

通行止め時間帯の東富士五湖道路の交通量：通常時と比べ**約27%**増加



※2023/9/26-27工事通行止め(20:00～翌4:30)時の東富士五湖道路上り山中湖～須走の時間交通量

## □現道局所対策

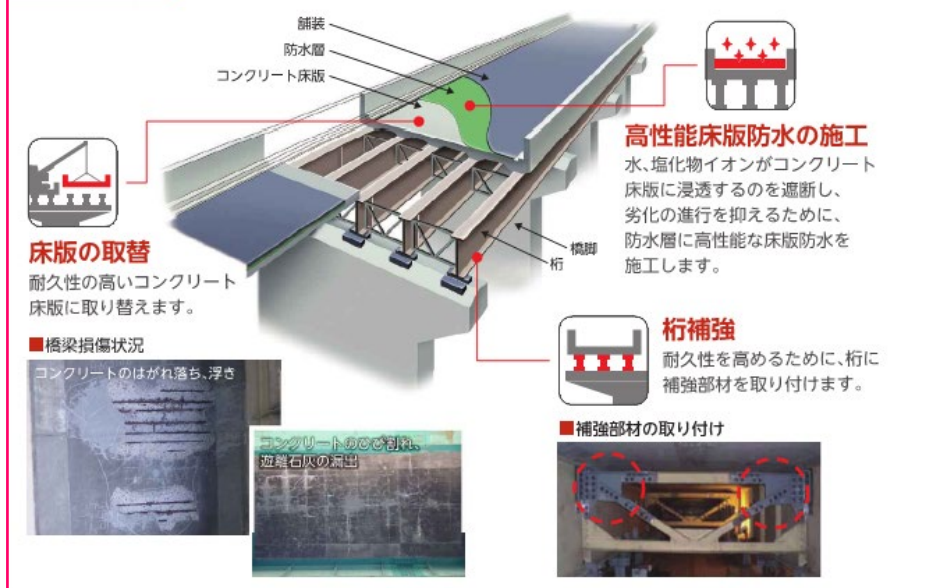
事業名：リニューアル工事

事業主体：中日本高速道路株式会社

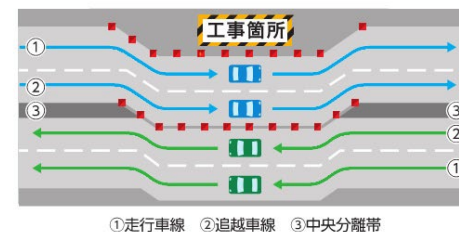
事業期間：平成27年3月より事業実施中

事業内容：中央道は全線開通から40年が経過。これまでの定期点検等により得られた知見を踏まえ、更新事業等を追加するとともに、更新工事が与える社会的影響の低減に取り組んでいく。

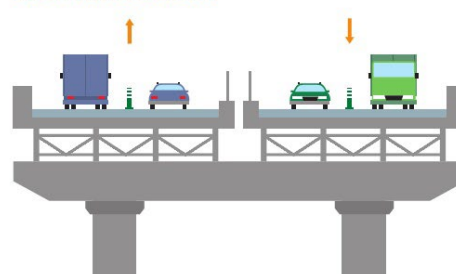
### 橋梁更新



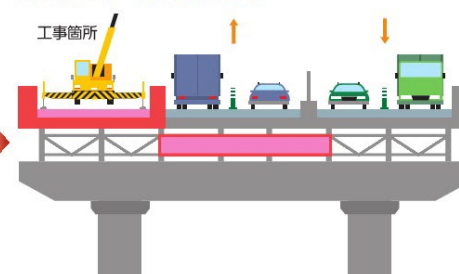
交通量が多く工事による社会的影響が大きい区間での施工にあたり、工事中の渋滞抑制のため現況の車線数を確保するなどさまざまな工夫を行っていく。



### 通常時の交通運用



### 更新工事中の交通運用



適用例：E1 東名 多摩川橋、E20 中央道 多摩川橋、E1 名神 長良川橋など

## 交通強靱化に向けた効果

- 建設当初と同等、またはそれ以上の性能や機能を回復することで高速道路をこれからも長く健全に保つ

## □現道局所対策

事業名：リニューアル工事（東富士五湖道路 空洞化対策）

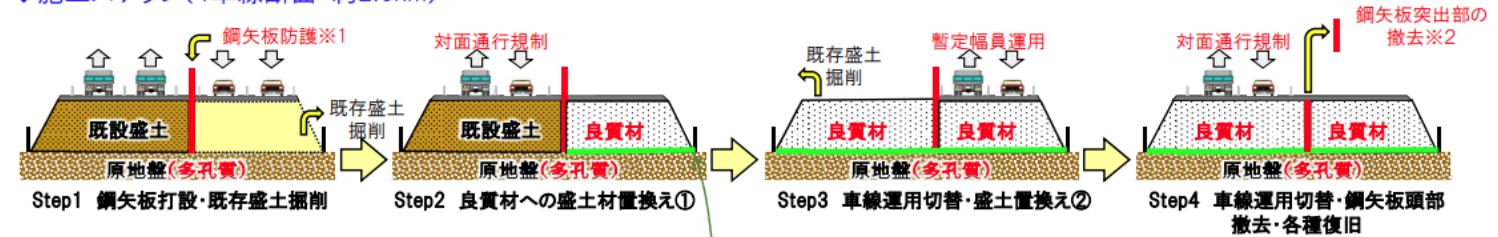
事業主体：中日本高速道路株式会社

事業期間：令和6年3月より事業実施中

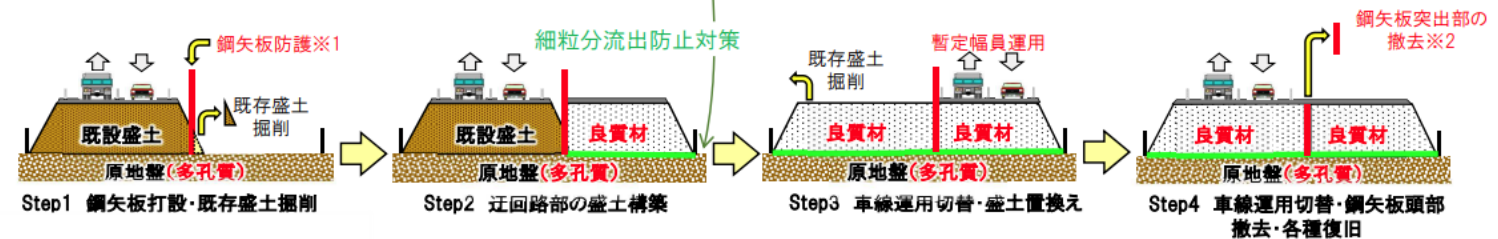
事業区間：東富士五湖道路 富士吉田IC～富士吉田忍野SIC

事業内容：東富士五湖道路では、近年舗装路面に陥没や空洞が繰り返し発生しているため、盛土内部のスコリアを除去し、盛土内での水みちの発生を防止するために盛土を良質材に置き換える工事を実施予定。

### ◆施工ステップ(4車線断面:約2.6km)



### ◆施工ステップ(暫定2車線断面:約1.8km)



## 交通強靱化に向けた効果

- 建設当初と同等、またはそれ以上の性能や機能を回復することで高速道路をこれからも長く健全に保つ

# 相模原市

## 〇現道局所対策

事業名 : 国道413号道路災害防除工事

事業主体 : 相模原市

事業期間 : 令和元年10月より順次工事に着手

事業内容 : 道路防災カルテ点検による定期点検の結果から、国道413号で対策を要するとした16箇所について、令和元年度から災害防除工事を実施し、既に13箇所の対策工事が完了した。  
引き続き、令和7年度は1箇所の斜面防災対策を施工中である。令和9年度以降に2箇所の対策工事を行う予定である。



### 〇対策済み箇所状況



施工後

高エネルギー吸収型  
落石防護柵



施工前

### 〇令和7年度以降 対策予定箇所一覧

要対策箇所	予定工種	施工時期
①	土砂崩落防護網	R3年度 設計委託 R7年度 工事中
②	土砂崩落防護網	R3年度 設計委託 R9年度以降 工事予定
③	土砂崩落防護網	R3年度 設計委託 R9年度以降 工事予定

### 〇交通強靱化に向けた効果

- ・ 災害時に、国道20号を補完する必要がある、国道413号の脆弱箇所の対策を実施し、機能強化を図る。

# 山梨県

## 〇現道局所対策

事業名①：国道413号 道路災害防除工事（緊急道路整備修繕費）

事業期間：令和元年度～令和3年度（R3完了）

事業内容：雨量規制区間内の要対策箇所（9箇所）の対策が完了し、雨量規制を解除した。

事業名②：県道都留道志線 道路災害防除工事（県道橋梁修繕費ほか）

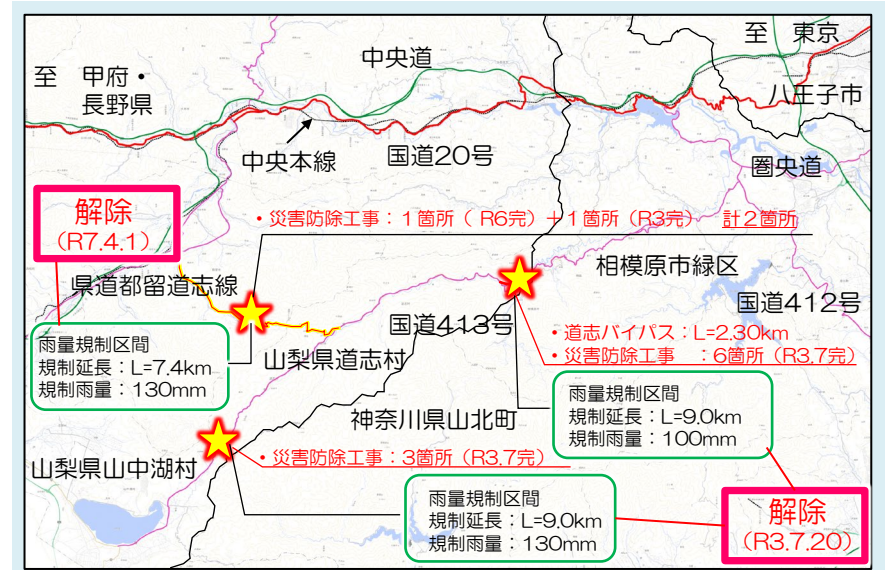
事業期間：平成28年度～令和6年度（R6完了）

事業内容：雨量規制区間内の要対策箇所（2箇所）の対策。  
 1箇所（令和3年度）完成済み。  
 1箇所（令和6年度）完成済み。令和7年度雨量規制解除。

事業名③：国道413号 道志バイパス（緊急道路整備改築費）

事業期間：平成25年度～（事業中）

事業内容：L=2,300mのバイパス事業による狭隘箇所などの解消  
 道路改良と橋梁を施工中。



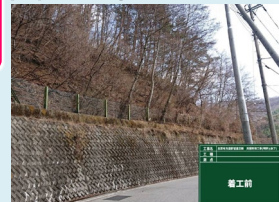
### 災害防除工事

国道413号



対策前

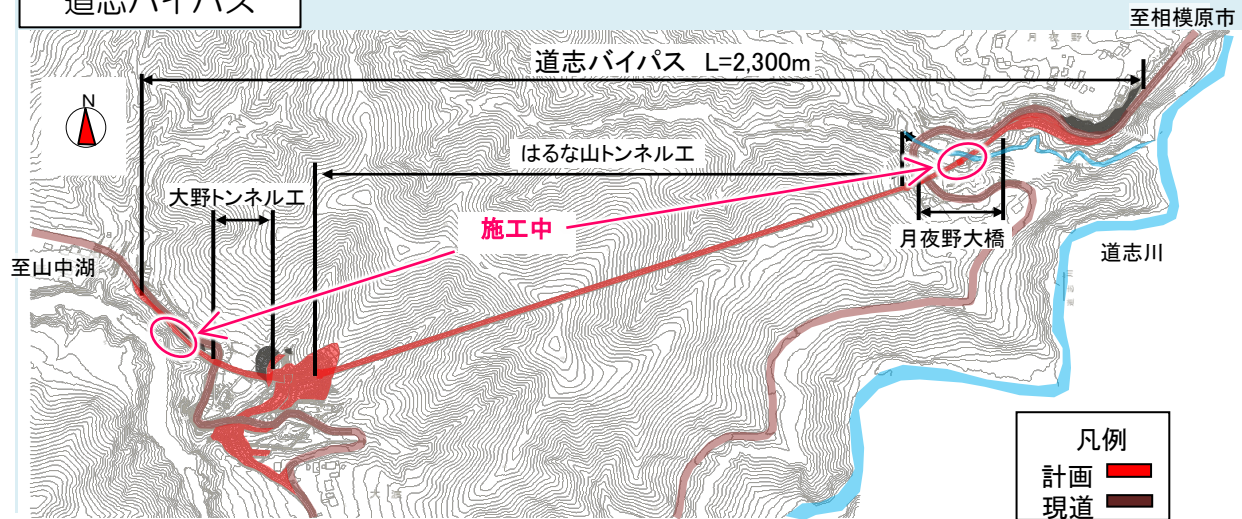
都留道志線



対策後



### 道志バイパス



## 〇交通強靱化に向けた効果

・ 国道20号が被災した場合に備え、国道413号・県道都留道志線の脆弱箇所を解消し、代替性を確保。

### 3. 今後の進め方

### 3 今後の進め方

#### (1) 取組状況報告

##### □取組状況のまとめ

##### 現道局所対策

	当初設定箇所数	完了箇所数	事業中箇所数 (完了以外全て)
国道20号	59箇所	32箇所	27箇所
中央自動車道	4箇所 <small>(リニューアル工 事業所含まない)</small>	3箇所	1箇所
国道413号	26箇所 <small>相模原市分 18 山梨県分 10</small>	23箇所 <small>相模原市分 13 山梨県分 10</small>	3箇所 <small>相模原市分 3 山梨県分 0</small>
その他地方道等 (県道都留道志線)	2箇所	2箇所	0箇所

### 3 今後の進め方

#### (2) 今後のスケジュール(予定)

【交通強靱化プロジェクトのこれまでの経緯】		主な議論内容
令和2年 1月30日	第1回	○東京～山梨・長野の交通の現状 ○被災（通行止め）の原因把握 ○被災による各都県市への影響
令和2年 2月18日	第2回	○交通強靱化に向けた課題と論点の整理 ○取り組みの方向性の検討
令和2年 3月26日	第3回	○交通強靱化に向けた中間とりまとめについて ○今後の取り組み方針と検討体制（案）
<b>東京～山梨・長野 交通強靱化に向けた中間とりまとめ（R2.3）</b> A. 脆弱箇所の強靱化 B. 復旧作業の効率化 C. 災害発生時の交通マネジメントの強化		
令和3年 1月14日	第4回	○前回までの交通強靱化プロジェクト会議の振り返り ○交通強靱化に向けた取り組み状況 ○今後の進め方
令和4年 1月21日	第5回	○交通強靱化プロジェクト会議の概要 ○交通強靱化に向けた取り組み状況 ○今後の進め方
令和5年 1月27日	第6回	○交通強靱化プロジェクト会議の概要 ○交通強靱化に向けた取り組み状況 ○今後の進め方
令和6年 1月26日	第7回	○交通強靱化プロジェクト会議の概要 ○交通強靱化に向けた取り組み状況 ○今後の進め方
令和7年 1月29日	第8回	○交通強靱化プロジェクト会議の概要 ○交通強靱化に向けた取り組み状況 ○今後の進め方

#### 【中央道・国道20号軸の機能強化に関する検討会】

		主な議論内容
令和8年1月○日	今回	1. 検討会の概要 2. 目標と取り組み状況 3. 今後の進め方

令和8年度以降

**事業中箇所の進捗状況の情報共有を図りつつ、強靱化対策が完了、  
または工事に着手し、概成が見込める段階において、強靱化の達成状況を検証**